2020年度 国立国語研究所 日本語教師セミナー（海外）

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立国語研究所
National Institute for Japanese Language and Linguistics

講座タイトル：
日本語学習者は日本語の何が難しいのか？―日本語学習者と日本語教師に対する調査から―

主催：国立国語研究所
共催：ブラジル日本研究協会，ブラジリア大学

講座概要

日本語学習者が日本語を習得するとき何が難しいのかを，主にヨーロッパ系言語を母語とする日本語学習者に対する調査や日本語教師に対する調査の結果から検討します。テーマとしては日本語の聴解で何が難しいかという問題と，日本語で配慮表現を使うとき何が難しいのかという問題を取り上げ，具体例を見ながら，それがなぜ難しいのか，学習者に対してどのような指導を行えばよいのかを皆さんといっしょに考えます。

開催日時　2020年11月15日（日） 9:00-12:00
（ブラジル東部時間）［日本時間：同日21:00～24:00］

会　場　オンライン開催（Zoom）

定　員　100名（予定）

受講料　無料

参加申込　こちらからお申込みください。
締切：2020年10月31日（土）

https://is.gd/a84jAU

※ご登録の氏名はカタカナや漢字、もしくはアルファベットでの記入をお願いいたします。

◆スケジュール

9:00～ 9:10　開会のあいさつ，事務連絡
9:10～10:20「日本語学習者は聴解で何が難しいのか？」（質疑応答を含む）
10:20～10:40　休憩
10:40～11:50「日本語学習者は配慮表現の何が難しいのか？」（質疑応答を含む）
11:50～12:00　閉会のあいさつ，事務連絡

講　師

野田尚史
国立国語研究所　教授　（日本語教育研究領域）

大阪外国語大学助手，筑波大学講師，大阪府立大学助教授・教授を経て，2012年から現職。専門は，文法を中心とした日本語学・日本語教育学。主な著書は『学習者コーパスと日本語教育研究』（共編著，くろしお出版，2019），『コミュニケーションのための日本語教育文法』（編著，くろしお出版，2005），『日本語学習者の文法習得』（共著，大修館書店，2001）など。

お問い合わせ

国立国語研究所　研究推進課
Email: ninjal-events@ninjal.ac.jp

ブラジリア大学　向井裕樹
Email:yuki@unb.br

国立国語研究所日本語教師セミナーとは・・・

2016年度から国立国語研究所が実施する，日本語教育水準向上のための日本語教師を対象とするセミナーで，国内と海外で毎年1回ずつ実施します。